

公益社団法人北海道トラック協会専務理事 様

北海道総務部危機対策局原子力安全対策課長

令和6年度(2024年度)防災業務関係者研修(バス等運転業者・トラック運送業者・ハイヤー運送業者・建設業者向け)の開催について(依頼)

日頃から、本道の原子力防災対策の推進につきまして、格別の御協力を頂き厚くお礼申し上げます。この度、バス等運転業・トラック運送業・ハイヤー運送業・建設業の方々を対象に、原子力災害時の対応や放射線の基礎知識など原子力防災対策に係る理解を深めていただくため、標記研修を次のとおり開催することとしましたので、ご参加を賜りますようお願い申し上げます。

また、別紙により、貴協会会員あてに周知いただきますようお願い致します。

## 記

### 1 研修概要

研修名：防災業務関係者研修

日 時：令和6年(2024年)9月19日(木) 13:30~16:30

場 所：北海道第二水産ビル 4S会議室(札幌市中央区北3条西7丁目1番地)

委託先：公益財団法人原子力安全技術センター

### 2 カリキュラム等

別添「令和6年度 防災業務関係者研修(バス等運転業者・トラック運送業者・ハイヤー運送業者・建設業者向け)受講者募集案内」のとおり

### 3 受講料

無 料

### 4 参加者報告先

別紙受講申込票により、下記期限までに次の宛先へ電子メール又はFAXでお申し込みください。

申込先：公益財団法人原子力安全技術センター

メール：hokkaido\_kankeisya@nustec.or.jp

FAX：03-3813-4630

電 話：03-3814-6921

### 5 参加申込期限

令和6年(2024年)8月30日(金)

### 6 受講の決定

研修業務委託先の公益財団法人原子力安全技術センターから電子メールまたはFAXにて、令和6年(2024年)9月13日(金)までにお知らせします。

担 当： 防災係 横山

T E L： 011-206-6758 (内線 22-863)

F A X： 011-232-1101

E-mail： yokoyama.kouki@pref.hokkaido.lg.jp

---

# 令和6年度 防災業務関係者研修

(バス等運転業者・トラック運送業者・  
ハイヤー運送業者・建設業者向け)

## 受講者募集案内

---

令和6年（2024年）7月

北海道総務部危機対策局  
原子力安全対策課

はじめに

バス等運転業者・トラック運送業者・ハイヤー運送業者・建設業者の安全確保については、防災基本計画において、国及び地方公共団体が安全確保のための防災資機材の整備や必要な研修、教育訓練を行うこと等が定められています。

そこで、この度、北海道では、原子力災害時に必要となる放射線防護の基礎知識、住民防護の基本的考え方について習得等を図るため、防災業務関係者を対象とする研修を開催します。

なお、本研修は、北海道からの委託により、公益財団法人原子力安全技術センターが実施いたします。

## 1. 防災業務関係者研修の概要

### (1) 目的

原子力災害が発生した際に、住民避難等の支援をいただくバス等運転業者・トラック運送業者・ハイヤー運送業者・建設業者の方々に、支援の際に必要な放射線の基礎知識、住民防護の基本的考え方について、講義と実習を通して習得し、能力の定着化を図ることを目的とします。

### (2) 研修項目

- ・放射線防護のために必要な基礎知識（講義）
- ・住民防護活動の概要と防護措置（講義）
- ・放射線測定器の取扱、防護装備の着脱等（実習）

### (3) 対象者

バス等運転業者・トラック運送業者・ハイヤー運送業者・建設業者  
※事業者、管理者、運転手を含む。

### (4) 難易度

原子力災害対策業務に携わった経験がない方

### (5) 定員

30名

### (6) カリキュラム

別添1「防災業務関係者研修カリキュラム」をご参照ください。

### (7) 開催場所・申込締切日等

日 時：令和6年9月19日（木） 13:30～16:30

場 所：北海道第二水産ビル

札幌市中央区北3条西7丁目1番地

申込締切：令和6年8月30日（金）



北海道第二水産ビル

- (8) 新型コロナウイルス感染症等に関する対応について
- ・新型コロナウイルス感染症拡大等の状況に応じて、研修実施方法の変更や実施の中止、延期とする場合があります。

## 2. 受講申込要領

### (1) 申込方法

別添2の申込票に必要事項を記入の上、**下記申込先**に電子メールで送付してください。

※電子メールをご使用になれない場合は、FAXで送信してください。

### (2) 受講決定の通知

期間内に申し込みされた方を、原則定員の範囲内で受け付けます。

受講が決定された方には、研修開催前までに電子メールもしくはFAXでお知らせいたします。

※申込多数の場合、定員の範囲内で申込者の調整をさせて頂く場合があります。

また、風水害、地震等の自然災害などの状況により中止する場合がありますので、併せてご了承願います。

## 3. 問合せ先

お問合せは、下記をお願いいたします。

申込先・問合せ先  
公益財団法人 原子力安全技術センター

申込用メールアドレス：hokkaido\_kankeisya@nustec.or.jp

申込用FAX：03-3813-4630

電 話：03-3814-6921

防災業務関係者研修カリキュラム  
バス等運転業者・トラック運送業者・ハイヤー運送業者・建設業者向け

時間	分	項目	内容
13:30～13:35	5	開講挨拶	開講挨拶
13:35～14:15	40	[講義 1] 放射線防護のために必要な基礎知識	放射線防護のために必要な基礎知識を理解する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの放射線と被ばく</li> <li>・放射線と放射能</li> <li>・放射線と放射能の単位</li> <li>・放射線の人体への影響</li> <li>・被ばくの経路、被ばくの形態と防護</li> <li>・被ばく線量の測定と被ばくの管理</li> </ul>
14:15～14:20	5	休憩	
14:20～15:00	40	[講義 2] 住民防護活動の概要と防護措置	住民防護活動の概要と防護措置を理解する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・原子力災害対策指針に基づく住民防護活動の概要（重点区域や防護措置の判断基準等）</li> <li>・原子力災害時の防護措置（緊急事態の区分に応じた防護措置等）</li> </ul>
15:00～15:10	10	休憩	
15:10～16:15	65	[実習] 放射線測定器の取扱、防護装備の着脱等	(全体説明) <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子式個人線量計の取扱い</li> <li>・防護装備の装着及び脱衣</li> <li>・NaI シンチレーションサーベイメータの取扱い</li> <li>・GM 計数管サーベイメータの取扱い</li> </ul>
16:15～16:30	15	質疑・閉講	質疑応答、事務連絡